

令和6年度東京都立多摩高等学校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク等、主体的かつ協動的な学びの設定 ・OPPシートを利用して、要点整理を目的とした問いと振り返りの実施 ・自分の考えをまとめ、表現する活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を活用し、発表資料を共同作成させる等、他者と協力し課題解決を目指す学習を実施 ・OPPシートの活用 ・単元ごとに自分の考えを小論文形式で書く指導を実施
地理歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な見方、考え方を働かせた思考力、判断力、表現力の育成 ・基礎的基本的な地理、歴史の知識及び技能の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用した効率的な学習 ・定期考査で資史料や新聞の読み取りに関する課題の実施 ・振り返りシートの活用による学習内容の定着と可視化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した学習成果の発表 ・グループでの協調学習による学び合い
公民	社会の諸課題について主体的に解決しようとする姿勢を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的事項の定着のため、前時の復習や小テストを実施 ・具体的な事例を取り上げ、学習内容や諸資料から課題を読み取り、考察する活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて、他者と協力して取り組むグループワークや、自分の考えを他者に発表する学習活動の充実 ・一人1台端末を活かした取り組みを実施
数学	数学における基礎・基本の定着、論理的に考察する態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内で、生徒の興味関心を引き出すような課題設定 ・単元ごとに小テストを行い、生徒の理解を把握 ・学期ごとに課題テストを行い、既習事項の復習・改善指導の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・進学を目指す生徒を対象に夏季講座を実施 ・「寺子屋」による学び直しの実施 ・定期考査1週間前に考査対策講座を設置
理科	協動的学習を通じた主体的な「課題解決力」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的かつ協動的な学びあいの設定 ・観察や実習を通じた探究的な学び ・OPPシートや学びの記録を利用して、要点整理を目的とした問い（確認テスト）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTとホワイトボードといった多様な協働学習ツールを通じて、グループワークによる課題解決の場面の設定 ・授業内反転学習の実施
体育	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続すること	主体的・協動的な学習活動を通じて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」を育成するための取り組み	体力や技能の程度、性別や年齢に関わらず運動やスポーツの多様な楽しみ方を社会で実践できるような取り組み
芸術	他者と協働し、課題発見、課題解決できる力を養う	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の振り返り実施 ・グループでの活動を増やし、他者との交流でコミュニケーション能力向上を図る ・現代芸術と関連させながら、幅広く芸術に触れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を利用して、様々な芸術を閲覧し、自身の考えを深めたり、創作活動に取り入れる ・他者の作品、演奏に対して評価
外国語	「Speaking」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目で学期に1～2回パフォーマンステストを実施JETやALTによる評価の導入 ・すべての授業でペアワーク、グループワークを通して、発話活動を実施 ・多くの科目でJETやALTとやり取りする機会を設け、英語での意思疎通の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期(9～10月)にニュージーランドの高校とオンライン授業での交流を計画 ・スキルアップ講座(3級、準2級)の開講と自発的受験の促進 ・マンツーマンでの英検2次試験対策の実施
家庭	ライフステージに応じた生活知識および技術の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの段階をふまえた題材を設定し、生徒が自分事として学べるように教材を工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な意見に触れさせるためにグループワークや発表を取り入れる ・実験や実習等の体験的な学習を多く取り入れる
情報	情報と情報技術を適切に活用すると共に、情報社会に主体的に参画する態度を養う	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の特性を理解させるような教材作成 ・文章作成・表計算ソフトウェアを活用し効率的な処理ができるような課題作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・文書デザイン検定3級、スピード認定試験等の受験機会を与える ・スキルアップ講座の開講
商業	商業の見方・考え方を働かせ、ビジネス社会に必要な基本的知識・スキルの育成	商業の基本的な学習と社会に出て働く時の基礎を具体的に身に付け、社会に出ることに興味を持たせ、段階的な学習を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の定着のため、学習内容に振り返りの要素を取り入れる ・常に学習の向上を目指すよう、発展的な学習内容を取り入れる